

演芸・能で海道に活力

back

家の武将の霊と妻とのやりとりを舞う「清経」などを披露する。今回は「能を樂しむ」をテーマに、能についての話や体験会などもある。

ともに入場整理券が必要で定員は各130人。整理券は、市中央のつばき会館

内の市観光振興課、豊町の豊市民センターで配布する。実行委☎0823(25)3315。

(山田太一)

呉市豊町の御手洗地区にある「乙女座」で21日に演芸、22日に能楽の公演がある。昨年秋の豊島大橋開通を受け「安芸灘とびしま海道の魅力を広め、地域の活性化を」と実行委が企画した。いずれも無料。

豊町「乙女座」で

21・22日に公演

ンRYOのマジックショーがある。午前10時半、午後1時半の2回開く。

22日午前11時半からは、喜多流能楽公演。喜多流大島能楽堂(福山市)を拠点に活動する能楽師の大島政允、輝久、衣恵氏たちが出演。源平の戦いに敗れた平

21日は、お笑い演芸公演。

県内出身の若手芸人3組の漫才と呉市出身のマジンシャ

豊島大橋開通で企画